

令和元年東日本台風(台風第19号)による災害支援(資機材提供)

役目を果たし無事に返還

日光砂防事務所

○ 令和元年10月の台風第19号においては、栃木県内で多数の土砂災害が発生したことにより、二次災害を防止するための災害支援を行いました。災害から約1年が経過し栃木県による砂防堰堤の整備が完了したことで、支援を行っていた応急対策の強靱ワイヤネットが役目を無事に終え、令和3年1月15日に鹿沼土木事務所より返還されました。

災害直後の状況



鹿沼市学校沢で小学校の裏山から土石流が発生し民家、体育館が被災

整備状況



強靱ワイヤネット整備され下流の保全対象の安全が確保された

返還式



鹿沼土木事務所より部材確認を行い無事に返還